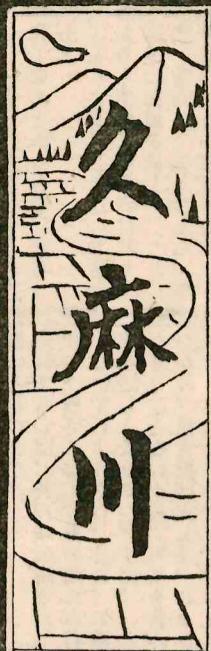


阿部正三郎	光賢	山田
松木祐然	坂本伸	土屋
森小松	菅原半谷	大嶺
萬隆忠慶	恒雄満	新川トリ子
竜平伸	保男仲	常矩
48 47 48	32 26 36	35 42 28 27 27
東京高等蚕糸系	師二	福大
農大	工專	業工平
東京外語	農業講習所	政大
福東京	立農業	學院
浜平	立農	國
横浜	立農	國
東京	農業	國
大部	大部	大部
社數理音理、數、音、理、國、數	英職工英職	國保體、職
校長教頭	一年二年二年二年二年二年	(新)三年二年二年二年二年二年
(新)校	(新)	(新)
大双大大富大大富大大小	熊葉熊岡熊岡熊岡熊高	熊葉熊岡熊岡熊岡熊高

熊中 35年度 弘員組織

いつもながら三月の移動が終つて、各学校とも35年度の教育が始まつた。親にとつてはもとよりのこと、地域社会と民族の将来を、しんけんするだらうかという事が、子を持つ教えると云う事が、人が人を相手として行われる以上、どの様な先生方が子弟の教育にあたつてくれだらうかといふ事が、子を持つことから、先生と云う言葉をきいたと

新陣容で 35年度義務教育始まる



發行所
大熊町公民館
電話(大野)65番
發行者
西名清
印刷所
浪江印刷所
電話58番

浜細半泉大水三猪佐阿山根白井白松高
本川谷沢川野瓶狩藤部本土上土永木
サ原サキ
レ朋忠チ洋ト武ヤ富ヨ俊邦俊義浜秀義
イ子男子右子彦イ子イ子広三江子一久

四三四三三三三三三三三三三三三三

新新
二五四一一分六五二四分五六六四一三教
ノノノノノノノノノノノノノノノノ
一三二二四三二二二二一一一一一頭

福福福福福福福福福福福福福福
看福福法双盤相福
護
高
婦
学
大大大大大教女師校師師大中女農師

大双富大富双大富大檜 双大双富大檜
!!
熊葉岡熊岡葉熊岡熊葉 葉熊葉岡熊葉

小熊
35年度弘員組織

たん、日常に報道される、鉢まき姿のスト光景と、よくまあ何でも反対ばかりするもんだ。などゝ聯想される様ではそれ自身あまりにも淋しい事ではなかろうか。

「三尺さがつて師の影を踏まず。」止揚（昔を考え今を考えた上で更に一步揚つた新らしいがた）された姿で、もう一度この言葉を真剣に考えるべきではないだらうか。



浜通り一の
モダン駐在所
大野駐在所落成

通信讀書會

一子供の導き方一

「よし！ 勉強しよう！」と思つ
たでしようか。

設問二
あなたが此のお母さんの立場だったら、何と云い、どんな気持ちで指導したでしょか。

同志の部落社会をつくり、町や村と云う地域社会をつくり、県となり國となり、世界となる。明るい家庭をつくることは、個人につながり部落や町やその他の社会につながることなのだ、そして家庭も亦、つながりなしにはなりたくないのだ。おれのうち丈けはと云う利己心は社会とのつながりを切つた事であり。行方もしれぬ空にただよう糸を切つた、たゞこの様なものにすぎないのである。

同志の部落社会をつくり、町や村と云う地域社会をつくり、県となり國となり、世界となる。明るい家庭をつくることは、個人につながり部落や町やその他の社会につながることなのだ、そして家庭も亦、つながりなしにはなりたくないのだ。おれのうち丈けはと云う利己心は社会とのつながりを切つた事であり。行方もしれぬ空にただよう糸を切つた、たゞこの様なものにすぎないのである。

郡界に源をもつ野上川が、落合橋の上で、日陰山から来る、葉芹川と併さり、熊川となつて、いくたの小川の水を合はせながら太平洋と云う目標に流れて行く様に。私達も、政治であれ、教育であれ産業であれ、日常のこまくした事でもすべてに、「家庭を明るくするには（広義）と云う本流の行く方向をみさだめる事にしよう。

別紙の標語は必ず各お家庭内に

明るい家庭をつくる!!

／ 35年度町社会教育の方向は
明るい家庭をつくる……にある
／

独り（個人）は、社会につながり、国につながり、世界につながつてゐる。完全な独りの世界は人の世にはあり、ない。俺が、一と云う事それがすでに周囲とのつながりの中での俺なのだとたとい好きだらうが、きらいだらうが、人と人との関係なしにはいる。

云い古るされた言葉！ 平凡な言葉！ 私達はこの古い言葉の鉱脈から、自分自身に上るとき、社会と云う言葉のもつとも基本的なところから、ムネ自身に上るとき、自分自身によるとまゝか。

明、
現、
村上正雄氏宅
(現、
村上正雄氏宅)
野上山神前
上字山神前
昭、
10、
8以来
37年。
破損はなはだしく町当局、地元部
落民、消防団の理解ある援助で、
昭34、
11、
15現在地に新建築開始
建坪22坪、請負56万八千円請負
す。
赤川徹朗氏。昭35、
2、
29落成
△三月一日移転致しました。
新築を機に気分一新し、一段とふ
ん起して、受持管内、大熊町の治
安に、まい進することを、ちかつ
て、移転のお知らせを、いたしま

他をどしき公民館に投書して下さい。

一本問題に対する町内先生方の御意見その他を次の研究題と一緒に遂次次号に掲載します。――

研究問題の一

「うちの子は勉強ぎりいで困ります。」

こう云う時お母さんは自分の子どもがどうあればよいと思つて居られますか。

お母さんの頭にある子どもの理想像を考えてみましょ?

研究問題の二

◎聖徳太子祭 今年も桜花咲く四月十五日、大野駅前地域の聖徳太子祭が盛んに行はれた。

太子は由来、大工、左官などの職人仲間では太子講というものを組織して、太子の軸を中心にして祭りを行つて來た。

有名な法隆寺を建てさせた太子は日本の建築発達史上の大恩人として崇拜され親しまれて來たので大

35年度

壽学級はじまる

▽ 家族と、社会から、こ立せずに
新しい時代を

力一ぱい生き抜こう △

4月11日、今年度第一回の中央寿学級が開かれた。朝からの大風にもめげず出席学級生六八名、一当分のお勉強の目標は「明るい家庭をつくるには」そして今日の課題は「新しい時代を力一ぱいに生き抜こう。」

吉田学級主事のことば、根本教育長さんの、あいさつ、来賓の祝辞のあと、今日一日の、勉強の仕方を話し合つてつぎの様にまとまつた。(オリエン、テーション) 評議。(バズ・セッショニン)

映画(せつめい) 5分、上映45分、話し合 15分。 フィルムは「おばあさん学級」。話し合は六六

オウルドメンビ パシヨネイト

おとしよりよ 情熱をもて!

吉田 主事のあいさつ



大野・熊町両婦人会総会 終る

(写真は討議中の大野婦人会総会)

大野・熊町両婦人会ともに表彰彰

彰

3・24日、日を同じくして夫々大熊町公民館長表彰! 野上三区

部落婦人学級。

して開催。活動報告、予算、決算、役員改選等を実施したのち、賑

やかな、レクを以て散会した。

前者は参会員二〇〇、志賀助役、

勝山大中校長、横山町議、吉田主

事臨席。

後者は参会員一〇〇余名、西名館

長等が臨席した。

◆大野婦人会長表彰! 野上三区。

勝山大中校長、横山町議、吉田主

事臨席。

◆熊町婦人会長表彰! 町区、夫沢

一夫沢二、夫沢三区、部落婦人会

新役員

大野婦人会、会長、菅野みよ(再)

(再) 副会長、佐々木フチ

(再) 佐々木鴻江(再)

◆副会長、河西カツ(再) 小幡トリ

大野婦人会、会長、菅野みよ(再)

(再) 副会長、佐々木フチ

(再) 佐々木鴻江(再)

◆吉岡郁三(新)

尚本總会で、新しく、会

副会長、井手義秀(新)

吉岡郁三(新)

副会長、井手義秀(新)

吉岡郁三(新)